

平成23年度

環境保全型農業推進シンポジウム

— 開催趣旨 —

環境問題に対する国民の関心が高まる中で、我が国農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換し、農業生産活動に伴う環境への負荷の低減を図ることが求められています。

本シンポジウムでは、環境保全型農業により様々な課題を克服している農業者達の取組に学びつつ、環境保全についての認識を深め、一層の推進を図る上で必要となる対応策の検討を行います。

また、環境保全型農業について国民に幅広く情報を発信し、理解を呼びかけるシンポジウムです。皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日：平成23年11月22日(火)13:00～16:30

会場：全国農業共済会館 会議室(7F)

定員：150名(先着順)

入場無料

主催：全国環境保全型農業推進会議(事務局(財)日本土壌協会)

後援：農林水産省(予定)

● 環境保全型農業 取組事例発表

第16回(平成22年度)環境保全型農業推進コンクール 農林水産大臣賞受賞団体

○ 三区町環境保全隊 (栃木県那須塩原市)

- ◆ 地域ぐるみ(農家40戸・約80ha)での環境保全型農業
- ◆ 多くの地域住民の参画による幅広い農村環境向上活動

○ 美山有機農業推進協議会 (京都府南丹市)

- ◆ 太陽熱消毒技術等の有機農業技術の改良と普及
- ◆ 美山認証「金」・「銀」ラベルによる農産物のブランド化

○ 佐藤農場(株)(旧 佐藤柑橘園・佐賀県鹿島市)

- ◆ フルーツグラスによる草生栽培
- ◆ 共同経営者としての若者雇用等による地域農業振興



● 講演

○ 「農地の除染及び農作物への吸収抑制対策」

- 農林水産省生産局農産部農業環境対策課長 鈴木 良典 氏

○ 「農作物、農地及び森林生態系の放射能汚染を考える」

- 元 農業環境技術研究所放射性同位元素分析研究室長 結田 康一 氏

